

## 一般会計 歳入・歳出予算の執行状況

歳入・歳出予算現額 425億8,868万円

一般会計の歳入予算の執行状況は95.3%(前年度は93.1%)となりました。決算時には、歳入予算の執行率は、例年ほぼ100%となっています。平成27年度も、出納整理期間中に事業完了に伴う国や都からの補助金や借入金の収入が見込まれるので、予算額どおりの決算となる見込みです。

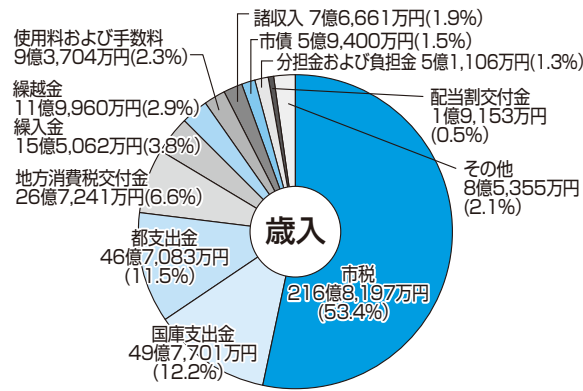
歳出予算の執行状況は85.4%(前年度は92.5%)となりました。3月末に完了した事業費や光熱水費などの月額支払いが出納整理期間で行われ、最終的には平成27年度も例年同様97~98%程度の執行率となる見込みです。

### 歳入

収入済額 406億623万円  
(対予算収入率95.3%)

■半期ごとの状況

上半期=194億5,425万円  
下半期=211億5,198万円

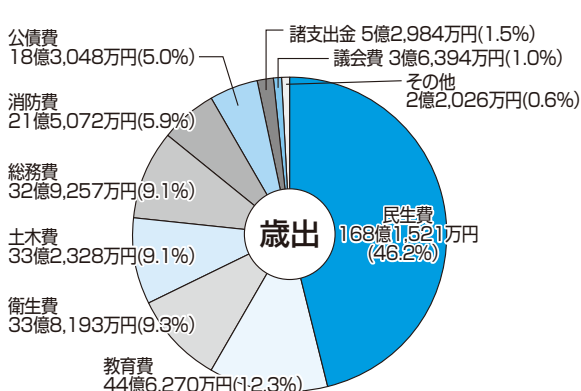


### 歳出

支出済額 363億7,093万円  
(対予算執行率85.4%)

■半期ごとの状況

上半期=162億8,113万円  
下半期=200億8,980万円



市財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、予算と決算のほか半期ごとに予算の執行状況や市の財産、市債残高などを公表しています。今回は平成27年度下半期(平成27年10月1日~28年3月31日)の財政状況をお知らせします。

なお、お知らせする金額等は平成28年3月31日現在のものです。決算額ではありません。市の会計は、4月1日から5月31日までの間が前年度の出納整理期間(※)となるため、平成27年度の決算額は出納整理期間終了後に確定します。

(※)出納整理期間：前会計年度末までに確定した債権債務について所定の手続きを完了し、現金の未収未払の整理を行うための期間

↓財政課(内407)

平成27年度下半期(10月~3月)

# 市の財政状況をお知らせします

## 全会計の執行状況

会計	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
一般会計	425億8,868万円	406億623万円 (95.3%)	363億7,093万円 (85.4%)		
特別会計(※)	土地取得	2億659万円	2億659万円 (100.0%)	2億659万円 (100.0%)	
	国分寺都市計画事業 国分寺駅北口地区 第一種市街地再開発事業	26億1,630万円	11億803万円 (42.4%)	6億8,999万円 (26.4%)	
	地域バス運行事業	4,755万円	1,312万円 (27.6%)	23万円 (0.5%)	
	国民健康保険	130億3,092万円	116億563万円 (89.1%)	119億3,041万円 (91.6%)	
	介護保険	79億4,173万円	71億2,198万円 (89.7%)	68億6,857万円 (86.5%)	
	後期高齢者医療	26億142万円	24億7,064万円 (95.0%)	25億6,426万円 (98.6%)	
	下水道事業	34億3,568万円	31億9,018万円 (92.9%)	31億2,457万円 (90.9%)	
	全会計合計	724億6,887万円	663億2,240万円 (91.5%)	617億5,555万円 (85.2%)	

(※)特別会計=特定の事業・資金など特別に必要となる場合に、一般会計から区別して歳入歳出を別個に処理する会計(法律で特に定めるものを含む)

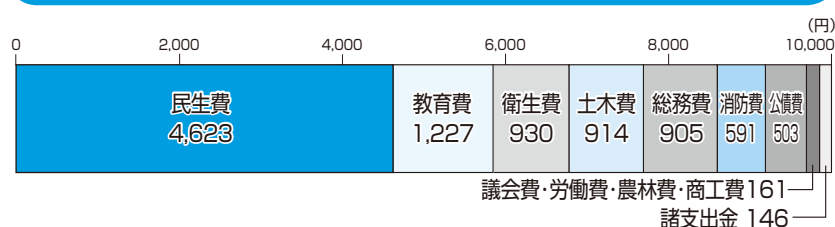
## 市民1人当たりの一般会計歳出の使いみち

一般会計の支出済額を使いみちごとに分類し、市の人口120,333人(平成28年4月1日現在)で除して市民1人当たりの額を算出しました。

前年度に比べ、市民1人当たりの支出合計は6,692円減となりました。消防署整備事業により消防費が増額となっている一方で、諸支出金等が減額となっています。

内容	市民1人 当たりの額	前年度
福祉の充実のために(民生費)	139,739円	138,149円
学校教育や生涯学習、文化財の保護のために(教育費)	37,086円	38,090円
健康の増進や衛生管理・ごみ処理のために(衛生費)	28,105円	27,043円
道路・駅周辺整備や交通安全のために(土木費)	27,617円	28,448円
市役所の運営や市税の賦課・徴収のために(総務費)	27,362円	24,965円
火災などの災害対策のために(消防費)	17,873円	12,861円
市債の元金・利子償還のために(公債費)	15,212円	19,276円
議会運営や経済・農業振興のために(議会費・労働費・農林費・商工費)	4,855円	4,317円
特別会計への繰入金・貸付金や基金積立のために(諸支出金)	4,403円	15,795円
合計	302,252円	308,944円

## 一般会計の歳出1万円当たりの使いみち



## 市有財産の状況

(平成27年度上半期からの増減)

出資による権利等  
[JR東京駅ビル開発(株)出資金など]



5,790万円  
(±0円)

土地  
(公園や施設などの敷地)



482,804.78㎡  
(+3,406.42㎡)

建物  
(学校や公民館など)



159,345.25㎡  
(-138.83㎡)

物件  
(地上権)



1,303.81㎡  
(±0.00㎡)

物品  
(1件100万円以上の自動車等備品類)



305点  
(-5点)

債権  
(国分寺市土地開発公社貸付金など)



7億1,160万円  
(+1,188万円)

基金  
(財政調整基金など)



28億5,259万円  
(-14億2,004万円)

## 市債の状況

道路、公園、小・中学校、下水道などの公共施設整備のために、国や都、金融機関などから長期に借り入れて調達した資金のことを「市債(市の借金)」といいます。整備された公共施設は将来にわたって使用しますので、この費用を現在の市民だけではなく、将来の市民も負担することで、世代間の負担を公平にします。

※下表に記載されている金額は、後年度の負担利子額も含めた市債残高の合計額

項目	元金	利子	合計
金額	335億5,659万円	26億6,205万円	362億1,864万円
市民1人当たり(※)	約28万円	約2万円	約30万円

(※)120,333人  
平成28年4月1日  
現在の人口

区分	市債の現在高			内容
	元金	利子	合計	
一般会計	137億9,601万円	9億4,255万円	147億3,856万円	
総務債	1億889万円	219万円	1億1,108万円	西国分寺駅東地区公益施設用地取得
民生債	15億4,573万円	1億4,152万円	16億8,725万円	高齢者在宅サービスセンター建設、高齢者複合施設建設、保育園舎建設、保育園大規模改修
衛生債	7億8,442万円	8,302万円	8億6,744万円	保健センター建設、老人保健施設建設
土木債	31億7,846万円	2億370万円	33億8,216万円	道路整備、公園整備、エックス山緑地保全用地取得
消防債	6億1,000万円	1,669万円	6億2,669万円	消防団詰所整備、消防署用地取得
教育債	23億6,185万円	1億7,291万円	25億3,476万円	小・中学校建設および改修、公民館・図書館建設、教育センター建設
臨時財政対策債	38億6,197万円	2億5,260万円	41億1,457万円	一般財源の不足分に充当
減税補てん・減収補てん債	13億4,469万円	6,992万円	14億1,461万円	市民税等減税分の補てん、税収の補てん
特別会計	197億6,058万円	17億1,950万円	214億8,008万円	
土地取得	5億700万円	1,242万円	5億1,942万円	武蔵国分寺公園用地取得事業
国分寺都市計画事業 国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業	106億7,789万円	3億8,274万円	110億6,063万円	国分寺駅北口再開発公共事業用地取得、国分寺駅北口再開発事業
下水道事業	85億7,569万円	13億2,434万円	99億3万円	公共下水道整備

## 一時借入金の状況

平成28年3月31日現在、一時借入金はありません。